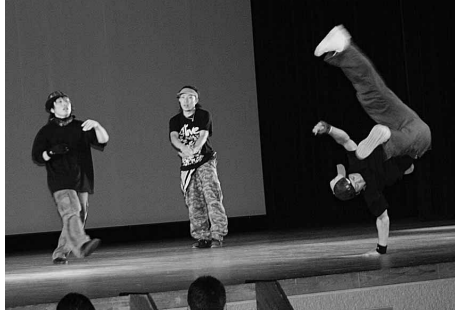


繰り上げられるダンスに
会場は盛り上がりました

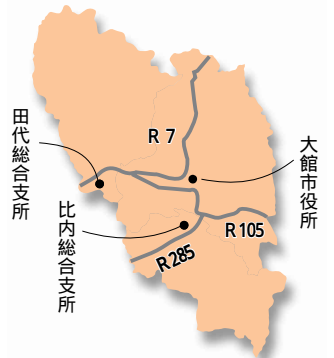


歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつて グッド

市民の皆さんが
たくさん登場

今回訪ねたのは
「おおだてチームダンスフェスタ」
H20.10.4取材



サークルや各団体が、日頃の学習の成果を発表・展示する生涯学習フェスティバル。文化会館では、ヒップホップやフラダンスなどさまざまなジャンルのダンスチームの競演で、エネルギーが期待できそう。これはぜひ見なくちゃ！ということ、今回は、おおだてチームダンスフェスタでレッツ・ダンシング！

会場内は若者だけかと思いきや、老若男女がいっぱい！ステージ上で繰り上げられるダンスに皆さんくぎ付けです。

楽しそうに見ていたのは遠藤順子さん(東台2区)、静香さん、恒星くん(一家)。

「天気が良かったから孫も連れて一緒に見に行こうって。でも、みんながんばってますね」と順子さん。この春に引越してきたという静香さん親子。「大館でもこんな楽しいイベントがあつて良いですね。太鼓に興味がある恒星くんはお祭り(馬龍講の囃子と踊り)がおもしろかったよ。僕もやりたいな。」

じゃあ、来年の神明社祭典が楽しみだね。



左から静香さん、恒星くん、順子さん

熱いダンスで観客を魅了したのは長岐惇さん(上川端)、若松雅俊さん(白沢2区)、中西徹さん(鹿角市)、三塚貴史さん(有浦2丁目)のヒップホップチーム「樹海クルー」。樹海ドームを練習会場にダンス好きが集まり、意気投合したという。仕事の合間を縫って練習を重ね、東北コンテストでなんと準優勝の実績を持つ実力派。「緊張しました。元メンバーの結婚式があつて、最近練習し始めたんですけど、うまくできました」とリーダーの貴史さん。笑顔いっぱい惇さんは「こんな大きなステージは初めてだったんですが、楽しかったあ。ダンス最高！」。大館曲げわっぱ太鼓でも活動している若松さんは「会長が見に来てびっくりしました」。力が入りました。今日は興奮しすぎて(気持ち)が乗って難しい技もピシッと決まったんです」と徹さん。会場を一番盛り上げた賞に輝いた樹海クルー。やったね、オメデトウ！



華麗なダンスを披露した「樹海クルー」前列が惇さん、後列左から雅俊さん、徹さん、貴史さん

「樹海クルー」ではただいまメンバー募集中です